

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 14号)

2020年 2月14日発行

兵庫のり研究所

この海域西部沿岸を中心に、小型のキートセロスを主体とし数種の珪藻が全般に確認されますが、前回(2/7)調査と比較し大きな増減は認められず少ない状況にあります。今回調査は潮時(干潮)もあり陸水等の影響が見られた地点を除き、窒素は魚住～江井ヶ島周辺で1 μg-at/L台、林崎新漁場中央以東で3 μg-at/L台の値でした。

(水温) 漁場内平均11.0℃。平年比2.5℃、昨年比1.4℃ともに高い。(塩分) 平均32.16psu。前回(32.27)より約0.11psu低い。
 (栄養塩、珪藻) 珪藻は別府以西においてコシノディスカス (*C. wailesii*) が海水1Lあたり20細胞前後、またユーカンピアも海水1mlあたり30細胞までと少なく、小型のキートセロスもやや減少していた。今回調査は干潮時であり、西部域の窒素の低い海水が江井ヶ島周辺まで波及していたことから二見周辺で1 μg-at/L以下、魚住～江井ヶ島周辺にかけて1 μg-at/L台で、窒素の平均は前回調査と比較し低い値を示した。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.3	11.0	8.5	9.6
窒素	4.1	2.9	2.7	4.2
リン	0.51	0.46	0.31	0.39

(2/7)

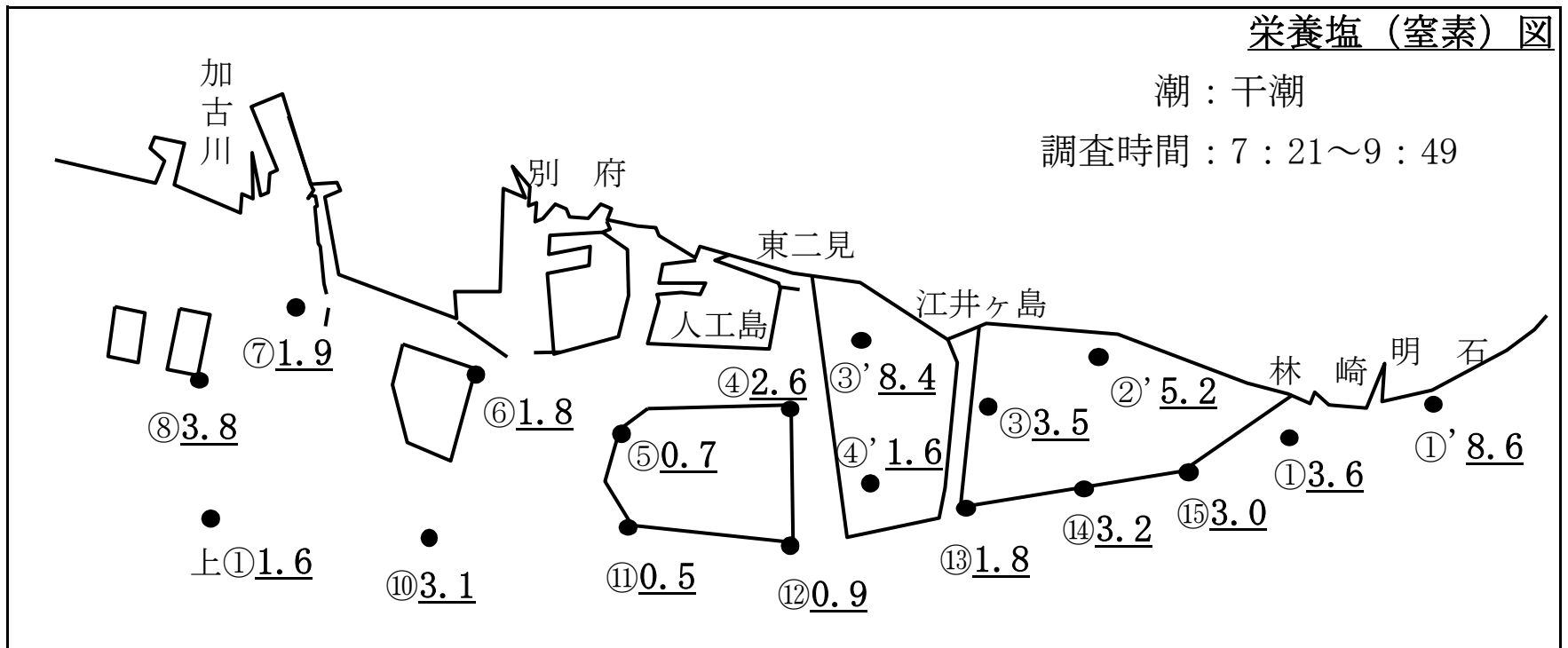
(2/12)

西播地先

伊保地	水温	11.1℃	伊保沖	水温	11.1℃
	窒素	3.3		窒素	1.4
	リン	0.41		リン	0.31
白浜地	水温	10.9℃	白浜沖	水温	10.9℃
	窒素	9.8		窒素	0.8
	リン	0.38		リン	0.30

2020年 2月14日調査

栄養塩(窒素) 図



水温図

